

日韓学生交流 伝統芸能プロジェクト (提携『踊る。秋田』)

韓国芸術総合学校 舞踊院の学生・出身ダンサー 〈藤里町参加者プロフィール〉



ナム・ジョンホ (NAM JEONGHO)
韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科 学科長。クヌア振付集団芸術監督。『踊る。秋田2016』公演予定 「パルレ」振付



ソン・ヨンミン (SON YOUNGMIN)
韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科卒業。その後、同校にて創作科及び美術院の講師。Factory 1+1+1 artist network Group 主宰。舞踊のみならず、演劇、オペラ、ミュージカル等、多様な作品経験がある



ユ・テソン (YOO TAESUN)
作曲家、サウンドアーティスト、トランペット演奏者。韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科及び伝統芸術院 講師。電子音楽を基盤にする演奏と舞踊パフォーマンスの融合に重点をおいて作品活動を行っている



チョン・ユンジョン (JEONG YUNJEONG)
韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科 芸術士卒業及び専門士卒業。現在、2016国立現代舞踊団 舞踊手



キム・ヨンラン (KIM YOUNGRAN)
韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科 芸術士卒業及び専門士課程



キム・キョンミン (KIM KYUNGMIN)
韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科 芸術士課程

由来

秋田県無形文化財指定 藤琴豊作踊り

藤琴豊作踊りは、今から約四百年前の慶長七年、秋田藩主佐竹侯が水戸から秋田へお国替えの際、主君の道中の退屈をお慰めする家臣の道中芸が源と伝えられている。

全体が大行列をかたどり、棒使い、鉢箱、槍持ち等が先頭にたち、馬上の武士、お神輿等と行列を組んで町内を練り歩き、後分散して、奴は奴踊り、棒持ちは棒使い、槍持ちは槍踊り、馬上の武士は、いわゆる駒踊りと称する出陣と戦いの様子を踊り、獅子は獅子舞を演ずる。

「上若郷土芸能保存会」「志茂若郷土芸術会」の二つの会で傳承され、上若は獅子舞と奴踊りを(旧)北秋田郡松木村から、駒踊りを同郡米内沢町から、志茂若は同郡八幡平村からいずれも百五十年ほど前に習ったとされている。

この踊りは、藤琴浅間神社祭典の宵宮九月八日に演じられる。

